

平成28年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	牧 宏
全体計画				経費区分		実施計画事業費		内線			3326
事務事業名	4093 広域老人ホーム運営事業										
所 属	100300 健康福祉部・高齢者福祉課										
施 策	01020400 高齢者福祉の充実										
予算 科目	会計	01 一般会計									
	科目	030103 民生費・社会福祉費・高齢者対策費									
	事業	050000 広域老人ホーム運営事業									
事業目的		事業概要・効果									
ひとり暮らしや認知症になっても、相談できる場所が近くにあり、必要な時に必要なサービスが利用でき、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、長野広域内の施設整備を進める。		①長野広域連合の老人福祉施設管理費負担金(人口割90%+均等割10%)毎年負担 ②養護老人ホーム「松寿荘」(長野市上野)増築工事基金償還負担金(H26~H35年度まで)負担率8.9% ③養護老人ホーム「はにしな寮」(坂城町)増築工事基金償還負担金(H29~H38年度まで)負担率8.7% ④特別養護老人ホーム施設整備建設債等負担金(H29年度~H36年度) 長野広域内の施設整備により居住環境の向上が図られる。									

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 予定
長野広域連合における介護保険施設等の運営管理及び養護老人ホーム入所判定等の負担金並びに養護老人ホーム松寿荘運営費負担金を支払った。	長野広域連合における介護保険施設等の運営管理及び養護老人ホーム入所判定等の負担金を支払う。
平成29年度 予定	平成30年度 予定
平成31年度 予定	平成32年度 予定

指標名						単位	人
算式						単位	人
年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由	長野広域連合への負担金であり適する指標がないため						
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成27年度 決 算	平成28年度 予 算
事業費		2,754	2,793
特 定 財 源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		2,754	2,793
人 員 (人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	720.8	720.8
人 員 コス ト		0.0	0.0
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		3,474.8	3,513.8

(単位：千円)

平成27年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	2,754	長野広域連合特別養護老人ホーム負担金
その他	0	

(単位：千円)

平成28年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	2,793	長野広域連合特別養護老人ホーム負担金
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の生命・財産を守るために市が実施することが必要不可欠な事業であるか ・行政内部の管理運営上必要な事業であるか ・市が主体となり実施すべき事業か ・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか ・目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、長野広域内の施設整備を進めている。 	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の成果は上がっているか ・目標に対する達成度は十分か ・市民生活上の課題解決に貢献しているか ・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか ・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・長野広域内の施設整備を進めることにより、高齢者が必要な時に必要なサービスを利用し、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる。 	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか ・効率性向上に努めているか ・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の性格上、コスト削減等は困難。 	

振り返り（決算年度の取組み課題）

- ・長野広域連合特別養護老人ホーム負担金の支払いを行った。

ACTION**1次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	2次評価	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント		
介護報酬の引き下げなど施設運営が厳しくなる中で、施設の運営状況を把握し、広域連合に必要な提言をしていく必要がある。		広域連合への必要な提言を行う。		

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	